

ねい	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の体調を見ながら寒い中でも外で気持ち良く身体を動かして楽しく過ごす。</li> <li>保育士に援助されながらも身の回りのことを自分でやろうとする。</li> </ul>	<p>行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身体測定</li> <li>避難訓練</li> <li>誕生会</li> <li>お楽しみ会</li> <li>冬のパーティ</li> </ul>	<p>家庭連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体温調節がしやすい服装を用意してもらい厚着になり過ぎないようにする。</li> <li>体調は毎日連携を取り、体調を崩して悪化しないようにする。</li> </ul>	<p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>寒い中でも、上着を着て外へ出ていき、園外へも積極的に外出していることが多かった。</li> <li>身の回りのことは自分でやろうとする姿勢が出てきた。</li> </ul>
<p>今月の内容（養護・教育等）</p>		<p>環境構成</p>		<p>配慮事項</p> <p>取り組みの状況と保育士の振り返り</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>寒くなっていく中で体調には十分注意し、子どもの変化には気付けるようにする。</li> <li>積極的に外遊びをしたり、季節の曲を聞いたりして身体を動かすことを楽しむ。</li> <li>簡単や絵本や手遊びなどで少しずつ一緒に言葉にしたりしながら、話す言葉が増えていけるようにする。</li> <li>苦手な物も勧められて少しずつ食べようとする。</li> <li>スプーンを使って自ら食べようとする。</li> <li>エプロン付けや食後の口拭きは、保育士が援助しながら自分でやろうとする。</li> <li>着替えや身の回りのことに興味を持ち、保育士の援助を受けながら自分でやってみようとする。</li> <li>お楽しみ会に参加して大勢の人の前に立つ経験をする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>朝夕や日中の気温差に気を配るとともに、健康状態に応じて室温や衣服を調節する。</li> <li>玩具の衛生などには特に配慮し、清潔な環境を保つ。</li> <li>園庭の石、木の棒などは排除し安全を保つ。室内でのダンスは子ども同士の距離感に留意し、足元になにもない状態で行う。</li> <li>子どもの思いを言葉にして代弁し表現する。</li> <li>繰り返しや簡単なことばのやり取りがもてるような絵本、歌、手遊びなどを取り入れていく。</li> <li>楽しい雰囲気の中、保育士に促されたり認められたりしながら挑戦してみる。</li> <li>ウェットティッシュを一枚渡して自分で拭いてみるように声掛けをする。エプロンは、両手で掴んでもらい首の後ろまで持っていけるようにやって見せたり、手を取り一緒にやってみる。</li> <li>自分で着たい服を選んでもらったり、着脱は途中まで援助しながら子どものやる気が起きるようにしていき、無理のないように時間を取るようにする。</li> <li>無理のない普段通りの姿を舞台上で見せよう。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>12月の中頃まではお楽しみ会の準備がすすんでいき、各クラスが長引いてしまっている。</li> <li>寒い日は上着を着て外へ出ていき、園外へも積極的に外出していることが多かった。</li> <li>クリスマスソングを歌い楽しむ。</li> <li>言葉も簡単な絵本を一緒に読むようになった。</li> <li>エプロンが先に出るようになった。</li> <li>1人1人の言葉が聴き取れるようになった。</li> <li>エプロンやウェットティッシュは自分で拭けるようになった。</li> <li>自分で着たい服を選んでくれるようになった。</li> <li>着脱は、保育士が声をかけながら見守りながら促し、自分で着ようとする気持ちを受け止めてゆったりとした気持ちで見守る。</li> <li>泣いたり嫌がったりする子へは安心して楽しめるように声掛けをしていったりする。</li> </ul>

お楽しみ会が、次の子供自身の個性が  
出ており、保育士も声かけが  
次第で減るようになってきた。